

川崎市で活動する環境系の市民団体の紹介（1）

特定非営利活動法人 みどりなくらし 「身の丈で半歩先へ」

子どもたちにみどりの地球を残すため、食、農、エコなくらしをテーマに、子育て世代を中心に活動しています。楽しみながら環境を身近に考え、身の丈に合わせて半歩前に踏み出せるよう、気づきのきっかけづくりをしています。

子育て中の若い世代は、子どもに安心、安全な食べ物を与えたいと、食べ物を作る環境にも目を向けている人が多いです。次世代の子どもたちへみどりあふれる地球を残すため、みどりなくらしでは、環境を身近に考えてもらうきっかけづくりとして、行政や地域と繋がり、様々な活動を提供しています。参加者は楽しみながら、環境を守るためにはどうしたら良いのか、ちょっとした気づきを得ます。気づけば意識をするので、行動が変わります。今の生活の中で無理せず、1歩ではなく半歩でも環境に良い選択や行動ができたならそれでいい、というメッセージが「身の丈で半歩先へ」に込められています。

1. 木工ワークショップ

端材や川崎で拾い集めた木の実を使って、子どもたちが自由な発想で作品をつくります。夏はバッチ作り。魚や葉っぱを形どった木に、貝殻や砂絵で飾り、バッチに仕立てます。冬はどんぐりや松ぼっくりなどの木の実を使ってオブジェを作ります。

ママ達の市場マルシェ・ドウ・ボヌール（会場はNAYA。）や、エコ暮らしの未来館、高津区民祭などのイベントで開催しています。



2. 自然観察会

平成31年度中原区市民提案型事業として、年4回、自然観察会をします。

「みどりなおさんぽ」と称して、親子で中原区の自然を散歩しながら、季節ごとの移り変わりを楽しみます。夏は等々力緑地ふるさとの森でセミの抜け殻調べ。秋と春は木の実を使った造形遊び。冬は多摩川でバードウォッチングを計画しています。

3. ナチュラルクリーニング講座

年末の大掃除に向けて、せっけん・重曹・クエン酸を使い換気扇の掃除をします。

環境だけではなく、手肌やお財布にもやさしいナチュラルクリーニングを伝えています。



4. 森の観察とクリスマスリースづくり

百合丘にある高石特別緑地保全地区（高石ふれあいの森）で保全活動をしている「高石みどりの会」主催で、クリスマスリース作りを担当しました。人間の手入れが必要な里山の森を観察後、木々に巻き付いているクズのつるを使い、クリスマスリース作りをしました。

5. 3 R（Reduce・Reuse・Recycle）やごみの分別についての講座ワークショップやイベントで3 Rの話をしたり、ごえん楽市の出店では、ゴミを10種類に分け、参加者に分別してもらいました。普通ゴミとプラゴミの区別や、正しい捨て方をお伝えしました。



特定非営利活動法人 みどりなくらし Information

ホームページ <https://midorinakurashi.jimdo.com/>

ブログ <http://midorinakurashi.blog.fc2.com/>